

(社)日本リモートセンシング学会 第73回(令和4年度秋季)学術講演会
発表プログラム(一般発表)

陸域1 (A会場, 11月29日(火)10:00-11:30)		
A 1	深層学習を利用した、日本国内の森林変化“見える化”の試み2	渡辺 学・島田 政信(東京電機大学)
A 2	Next-generation L-band SAR deforestation algorithm for highly-accurate operational early warning in tropical forests	○C. Koyama・M. Hayashi(JAXA)・K. Kobayashi(RESTEC)・T. Tadono(JAXA)
A 3	中央アジアの長期的な植生変動に対する気候のおよび非気象的影響	レイイラ シェアイリ・張 北辰・山本 雄平・市井 和仁(千葉大学)
A 4	サポートベクターマシンを用いたSentinel-2/MSIにおけるスギとヒノキの判別	○花井陽一・松岡真如(三重大)
A 5	Fuzzy overlay-based optimization technique for machine learning algorithms to model urban land use change and its application to Moriya City, Ibaraki, Japan.	○Mohammadreza Safabakhsh pachehenkari・Hideyuki Tonooka(Ibaraki Univ.)
A 6	補助データを活用した沖縄本島土地被覆図の精度向上	○泉澤 遥(筑波大)・平山 颯太・水上 陽誠(JAXA)・奈佐原 顕郎(筑波大)
陸域2 (A会場, 11月29日(火) 13:10-14:40)		
A 7	Change Detection Using Optical Data Image For Torrential Rain Disaster In Dili, Timor-Leste	Pedro Junior Fernandes・Masahiko Nagai(Yamaguchi University)
A 8	衛星データと社会データを用いたコンパクトシティ特有の都市形態の抽出	岸本 秀大・溝口 智紀・江口 毅・長井 正彦(山口大学)
A 9	静止気象衛星ひまわり8号画像の多時期レジストレーション精度に関する予備的検討	○平間 達也・島崎 彦人(木更津高専)・山本 雄平・市井 和仁(千葉大)
A 10	Improving land surface vegetation phenology using GCOM-C/SGLI land surface reflectance data	M. Li(Chiba Univ.)・W. Yang(CEReS, Chiba Univ.)
A 11	衛星リモートセンシングで捉えた永久凍土融解に伴う地表面沈降とその地形的特徴 一東シベリア・レナ川中流域における事例一	○阿部 隆博・飯島 慈裕(三重大)
A 12	後方散乱強度とDSMを用いた東シベリア永久凍土帯における 水域・植生変化域の時空間変動の検出	大森 直登・飯島 慈裕(三重大)
陸域3 (A会場, 11月29日(火) 14:50-16:05)		
A 13	土壌肥沃度マッピングのための地上走行型ハイパースペクトル計測システム 一福島県除染農地の生産基盤回復に向けて一	○井上 吉雄・吉野 邦彦(東京大学大学院)
A 14	航空機ハイパースペクトルデータによる水稲の葉面積指数とSPAD値の推定	○佐藤 優気・松岡 真如(三重大)
A 15	衛星搭載ハイパースペクトルセンサを用いたパッチの検出	山崎 敦夫・岩崎 杉紀(防衛大学校)
A 16	UAV写真測量と物体検出手法による露地野菜の個体位置推定に関する基礎検討	○林 浩希・島崎 彦人(木更津高専)・是井 亮二((株)エア・ウォーター)・沖 一雄(東大)
A 17	UAVリモートセンシングによる一番茶収量・品質の推定	古屋 聡(静岡県茶研センター)・大石 哲也(静岡県お茶振興課)・長谷川 和也(静岡県茶研センター)・米澤 千夏(東北大院農)
陸域4 (A会場, 11月30日(水) 10:40-12:25)		
A 18	異なる航空写真オルソ画像に対する超解像GANの適用に関する研究	小林洋平・朱 林・佐藤 俊明・篠原 崇之・中村 翔・伊東 里穂・島崎 康信((株)バスコ)
A 19	衛星リモートセンシング・ピクセル単位のソイルライン係数の空間依存性と時間安定性について	○吉野 邦彦(東大)・フィルポット W.D.(コーネル大)・岩男 弘毅(産総研)・小竹 瑠以(鹿島建設)
A 20	UAV3次元計測プロダクトの幾何学的歪みが植物体高の個体別推定に与える影響	○島崎 彦人(木更津高専・東大生研)・林 浩希(木更津高専)・是井 亮二(エア・ウォーター(株))・沖 一雄(東大生研・京都先端科学大)

A 21	建物フットプリントにおけるSAR偏波の立地方位角依存性について	○上本 純平(NICT)
A 22	Landsat-8/OLI L1TP画像に含まれるスキュー歪みとスケーリング歪みの除去	○齊藤 玄敏(弘前大)
A 23	ALOS-2による浸水建物検出 ―浸水実験施設を利用した同期実験―	大木 真人(JAXA)・夏秋 嶺(東京大)・青山 定敬(日本大)・田殿 武雄(JAXA)
A 24	Sentinel-1データを用いた令和元年台風19号の浸水被害域抽出精度評価	五十嵐 貴大・若林 裕之(日本大学)
陸域5 (A会場, 11月30日(水) 13:55-15:25)		
A 25	時系列の干渉PALSAR-2を用いた口永良部島の火山活動モニタリング	○矢部 杜央・島田 政信(東京電機大学)
A 26	時系列干渉SAR解析を用いた埼玉県北東部における地表面変動の抽出	○小塚 裕也・島田 政信(東京電機大)
A 27	規範型教師データを取り入れた地すべり素因別崩壊影響図の感度分析アルゴリズム	○竹山 健太・北川 隼也・小島 尚人(東理大)
A 28	差分干渉SAR解析を用いた斜面監視及び空間解析による潜在的土砂災害危険評価	和田里 花・長井 正彦・江口 毅(山口大学)
A 29	干渉SAR時系列解析を用いた台湾島宜蘭平野の地表変動と歪速度分布の推定	平中 章貴・石塚 師也・重光 勇太郎・林 為人(京大)
A 30	Assessing land-subsidence by ALOS-2 and SENTINEL-1 SAR interferometric time-series analysis	A. Karunathilake・M. Ohashi・S. Kaneta・T. Chiba(Asia Air Survey Co. LTD.)
システム (A会場, 11月30日(水) 15:35-17:05)		
A 31	繰り返しコントラストストレッチを取り入れたハイパースペクトル画像特徴強調カラー合成動画の提案	根本 拓哉・千明 大樹・吉田 翔悟・小島 尚人(東理大)・古木 宏和(日本工営)
A 32	ハイパースペクトルデータを用いた画像特徴領域内分類動画におけるクラスター数の増加効果	吉田翔悟・中馬 真・根本 拓哉(東理大)・古木 宏和(日本工営)・小島 尚人(東理大)
A 33	エンボスフィルタ係数の違いを反映させた錯視誘発画像特徴強調動画の提案と実用性	○是津 智紀・根本 拓哉・吉田 翔悟(東理大)・古木 宏和(日本工営)・小島 尚人(東理大)
A 34	因子軸回転法の違いに伴う画像特徴強調カラー合成動画の画質への影響について	○千明 大樹・根本 拓哉・吉田 翔悟・小島 尚人(東理大)・古木 宏和(日本工営)
A 35	Earth Engine Appsを応用した湖沼水温を基準とした熱赤外衛星センサのラジオメトリック精度検証	○加藤創史・神山徹・中村良介(産総研)
A 36	WebAPIを利用した地球観測衛星データ解析の利便性向上について	池畑 陽介・夏井坂 誠・三吉 貴大・大原 万里奈・福島 滉貴・多賀 正敏(JAXA)
雪氷・大気・観測機器 (B会場, 11月30日(水) 9:00-10:30)		
B 1	しきさい衛星データの特長である偏光・多波長データを生かした大気粒子解析	向井 苑生・向井 苑生(京都情報大学院大学)・日置 社一郎(リール大フランス国立科学研究センター(CNRS))・中田 真木子・佐野 到(近畿大学)
B 2	GOSAT-GW による全球の温室効果ガス観測	松永恒雄・谷本浩志・杉田考史・八代 尚・森野 勇・吉田幸生・齊藤 誠・野田 響・大山 博史・猪俣 敏・池田恒平・染谷 有・藤縄 環・山下陽介・佐伯田鶴・Astrid Müller・Matthias M Frey・三枝信子(国立環境研究所)・金谷有剛・関谷高志・Prabir Kumar Patra・滝川雅之(海洋研究開発機構)・笠井康子・佐藤知紘(情報通信研究機構)
B 3	衛星から観測される稲葉焼きの情報：長期傾向と燃焼時間に関する研究	○黒木 由貴(奈良女大)・林田 佐智子(人間文化研究機構・総合地球環境学研究所、奈良女大)
B 4	GOSAT2/CAI2によるCross-trackスキャンデータを用いた新しい月校正手法の提案	○神山 徹(産総研)・今井 正堯(京産大)・橋本 真喜子・塩見 慶(JAXA)
B 5	実軌道データを用いたFMCW SAR搭載ドローンのシミュレーション	○重光 勇太郎・石塚 師也・林 為人(京大)・杉山 智之・岸本 宗丸・高橋 武春(日鉄鉱コンサルタント株式会社)
B 6	衛星画像を用いたアンデス高地における熱帯氷河の後退状況	○富金原 史堯・富金原史堯(日本大学大学院工学研究科)・朝岡良浩(日本大学工学部)

水域1 (B会場, 11月30日(水) 10:40-12:25)		
B 7	SARを用いた2019年台風19号に伴う洪水域の抽出	○木戸 洋斗・島田 政信(東京電機大学)
B 8	Worldview-3画像を用いたアンデス高地における湿地湛水域の抽出	門間洋仁・門間洋仁(日本大学大学院工学研究科)・朝岡良浩(日本大学工学部)
B 9	マルチスペクトルドローン画像を用いた漂着ごみの検出に関する研究	江口 毅・長井 正彦(山口大学)
B 10	ドローン搭載マルチスペクトルカメラ画像からのオルソモザイク画像作成～三重県英虞湾のリアス海岸を対象として～	村田 裕樹(東京大)・藤井豊展・米澤千夏(東北大)
B 11	GCOM-C SGLIを用いた沿岸域における吸収性エアロゾル検出手法の検討	○竹内 芳・比嘉 紘士(横浜国大)
B 12	多時期のSentinel-2データと機械学習を用いた浅海域海底地形情報の抽出	○佐川 龍之(公立鳥取環境大学)・渡部 帆南・奥村 俊夫(RESTEC)・山下 雄太(ベストマテリア)
B 13	HISUIデータを用いた浅海域の水深分布推定	○角田 里美・有安 恵美子(アジア航測(株))・武田 知己(J-spacesystems)
水域2 (B会場, 11月30日(水) 15:35-17:05)		
B 14	Himawari 8号データを使用した西日本沿岸のクロロフィルa濃度の季節変化	○木村 甲 (広島工業大学大学院)
B 15	SeaBASSと東京湾実測反射率データを使った沿岸クロロフィル推定モデルの検証	高澤 薫平・高澤 薫平・作野 裕司(広島大)・比嘉 紘士(横国大)
B 16	航空ドローンを用いた常呂川河口周辺における懸濁物質濃度とクロロフィルa濃度の同時推定方法の検討	○松永 智拓・朝隈 康司・熊倉 あを(東京農業大学)
B 17	Landsat-8 データを用いた竹原沖の瀬戸内海におけるガラモとアマモの分離手法研究	宋 詩林・作野 裕司(広島大)
B 18	GCOM-C SGLIデータを利用した福徳岡ノ場由来漂流軽石検出法の検討	伊東 聖永・作野 裕司(広島大)
B 19	機械学習と衛星データの統合による全球海洋一次生産量の推定	○楊 偉・李 ザオン(千葉大学)
実利用 (B会場, 11月29日(火) 14:50-16:05)		
U 1	高解像度衛星画像を用いた深層学習によるナラ枯れ被害域の抽出	○有安 恵美子・角田 里美(アジア航測(株))
U 2	パレイショ異常株検出支援システム実用化に向けた取組	○大石 優・小川 智子・田島 和幸・河村 憲一郎・三澤 孝・中山 尊登・鈴木 智・山崎 真・田中 大樹・不破 秀明・辻 哲正(農研機構)・岡崎 智哉(十勝農協連)・大木 健広(農研機構)
U 3	肉牛生産省力化における放牧型自動飼養システム構築のための機械学習による放牧地の被覆分類	小田川信哉(RESTEC)・後藤真文(鹿児島大学)
U 4	北海道長流川中流域の活動的地すべりに関する時系列SAR干渉画像を用いた変動観測	○宇佐見 星弥・石丸 聡・野呂田 晋(道総研)
U 5	Sentinel-1強度画像を用いた深層学習による土砂移動検出アルゴリズムの開発	○伊藤 奎政・木下 陽平(筑波大)
実利用(ポスター) (P会場, 11月29日(火) ポスター展示16:15-18:00 (U6)-(U8))		
U 6	ハイパースペクトル撮像によるリンゴ腐らん病の可視化	○栗原 純一(北海道情報大)・山名 利一(道総研)
U 7	高解像度土地利用土地被覆図を用いた災害リスク箇所抽出の試行	徳武 祐斗・柴山 卓史・向平 拓司・榊 仁一・上野 昂幹・蔡 惠美(株式会社バスコ)
U 8	ハイパースペクトルセンサHISUIを利用した二酸化炭素およびメタンガス排出源の検知	○光原 奈美・成田 龍彦((株)地球科学総合研究所)・武田 知己((-財)宇宙システム開発利用推進機構)

**ポスターセッション (P会場, 11月29日(火) ポスター展示16:15-18:00 (P1)-(P33)
コアタイム: 奇数番号 17:00-17:30/偶数番号 17:30-18:00)**

P 1	多年度UAVデータを用いたイネ白葉枯病の被害把握	○磯野 惇・本郷 千春(千葉大)・祖父江 侑紀(東大)・Gunardi Sigit・Budi Utoyo(Regional Office of Food Crops Service West Java Province)
P 2	UAVデータを用いたイネいもち病感染状況の把握	古谷野 健・本郷 千春(千葉大)・本間 香貴(東北大)・牧 雅康(福島大)・宮野 法近(宮城県古川農業試験場)
P 3	廉価なドローンLiDARシステムによる水稲生育モニタリングの検討	柳沼 謙伸(長岡技術科学大学大学院修士課程)・Anh Thu Thi Phan(Vietnam National University-Hochiminh City University of Technology)・中村 健・高橋 一義(長岡技術科学大学)
P 4	深層学習を利用した大豆育種に関わる形質の自動計測手法の検討	○林 香織・牧 雅康(福島大学)
P 5	深層学習を用いたワイン用ブドウの病虫害の早期検出の検討	○佐藤 優花・牧 雅康(福島大学)
P 6	ALOS-2を用いた加部島の作付け状況推定	祖父江 真一・栃木 佑太(JAXA)
P 7	マイクロ波放射計における人工電波干渉を除去する手法の検討	○野母 悠矢(山口大学大学院創成科学研究科)・今岡 啓治(山口大学大学研究推進機構)・小河原 加久治・新銀 秀徳(山口大学大学院創成科学研究科)
P 8	Sentinel-1Aによるインドネシア熱帯泥炭地長期変位観測	泉 佑太(室蘭工業大学)・竹内渉(東大生産技術研究所)・J. Widodo・A. Sulaiman・A. Awaluddin(National Research and Innovation Agency (BRIN))
P 9	Sentinel-1を用いた熊本地震時の益城町内の建物の被害状況の評価	○川井 彩佳・野中 崇志・朝香 智仁・岩下 圭之(日大)
P 10	Sentinel-2画像を用いた森林害虫マイマイガの被害動態の解析と発生予測の試み	○森夏美(農工大)・川津一隆(東北大)・鈴木紀之(高知大)・Vyacheslav Martemyanov(RAS)・山下恵・井上真紀(農工大)
P 11	ASTER時系列DEMデータを用いたインドの開放投棄型埋立地における廃棄物量モニタリング	○武藤 美有希(Ibaraki Univ.)・外岡 秀行(茨城大)
P 12	自然災害監視における衛星熱赤外画像疑似可視カラー変換の有効性評価-2018年北海道胆振東部地震の事例	鈴木 隼弥・外岡 秀行(茨城大)
P 13	災害時緊急対応を想定したAIによる土砂移動判読の事例	橋本 裕紀・杉本 惇・森田 保成・柴山 卓史・島崎 康信(株式会社バスコ)
P 14	Sentinel-1およびLandsat-8データを用いたアマゾン森林火災による被害解析	○細谷 隆道・若林 裕之(日本大学)
P 15	Sentinel-1データを用いたインドネシアの火山噴火による地表面変化解析	○永田 創詩・若林 裕之(日本大学)
P 16	Sentinel-1データを用いた2019年台風19号の浸水被害解析	○塚本 晋也・若林 裕之(日本大学)
P 17	SAR画像と光学画像の補完アルゴリズム開発による土地被覆分類の高頻度化に関する研究	溝口 智紀(山口大学)
P 18	深層学習による高空間分解能衛星画像からの堤防抽出	夏 浩・外岡 秀行(茨城大)
P 19	ブラジル北部および北西部における環境政治による土地利用変化	○吉川 沙耶花(長崎大)・石丸 香苗(福井県立大学)
P 20	全球規模での塩類集積分布推定のための手法検討	○吉川 沙耶花(長崎大)・東山晃太・鼎信次郎(東工大)
P 21	GCOM-C/SGLIデータを使った森林種別と草地の分類-影指数(SDI)の利用-	○曾山 典子(天理大学)・森山 雅雄(長崎大学)・村松 加奈子(奈良女子大学)
P 22	火山表面現象計測用の非冷却マルチバンド赤外カメラ: SPIC-UC/4VGA の開発	○貫淵 哲也(防災科研)
P 23	Pi-SAR X3の分解能確認試験と画像チューニング	児島 正一郎(NICT)
P 24	植物情報計測に向けた超小型衛星搭載ハイパースペクトルセンサの技術的検討	○川島高弘・岩崎晃・中須賀真一・井上吉雄・横矢直人(東京大学)

P 25	樹木の短波長放射吸収量の3次元分布の数値計算 -モデル間比較-	○押尾 晴樹(東工大)
P 26	太陽直達光観測による奈良盆地における水蒸気の研究	○中川 真友・山田 奈直・菊池 咲也花・久慈 誠(奈良女子大学)
P 27	ひまわり8号赤外データを用いた降水域判定へのConvolutional LSTMの応用	○綾部 晃大・今岡 啓治・新銀 秀徳・小河原 加久治(山口大)
P 28	光学衛星画像を用いた底質指標アルゴリズムによる藻場分布図の構築に関する研究	廣田 竣介・長井正彦・江口毅(山口大学)
P 29	CryoSat-2/SIRALデータを用いた白瀬氷河の氷厚推定	○佐竹 祐里奈・中村 和樹(日大)
P 30	ALOS-2/PALSAR-2による白瀬氷河の流動速度と氷河を取り囲む定着氷の関係	○柳沼 将太・中村 和樹(日大)
P 31	海色リモートセンシングにおける雲影画素の識別手法の検討	○村上 大将・虎谷 充浩(東海大学情報技術センター)
P 32	SGLI影指数プロダクト活用のための樹種と影の関係把握	○森山 雅雄(長崎大)
P 33	GCOM-C/SGLI ETINDEXプロダクトの誤差解析	○本田裕明・森山雅雄(長崎大学)・多炭雅博(宮崎大学)